

2012年10月24日

1F 視察 石原東京都知事、橋本茨城県知事、大沢群馬県知事 広瀬東電社長の案内で

23日に福島県郡山市で開かれた関東地方知事会議の後、橋本知事が「事故現場を見ておくべきではないか」と提案し、急ぎ24日の日程を変更

橋本知事「昨日集まった時に、せっかく福島に来たので第1原発を見ようということになった。福島県の佐藤知事が段取りをしてくれた」

広瀬社長「私も急ぎょ東京から駆けつけた」

東電は「連絡が前夜で、対応が間に合わない」と、取材陣の同行を認めなかった

24日午前11時過ぎ、3知事はJヴィレッジを訪れ、広瀬社長の出迎えを受ける。ここで普通のマスクと靴カバーを着用した軽装でバスに乗り込み、正午前に広瀬社長の案内で福島第1原発へと向う

免震重要棟で職員に挨拶。その後、バスに乗って海岸側から1～6号機原子炉建屋や汚染水処理施設、貯蔵タンクなどの状況を約2時間視察。降車せず

東電 HP より

1F 構内 モニタリングポスト(MP) 計測状況
2012年10月24日
(MP単位: $\mu\text{Sv/h}$)

時刻	MP-3	-4	-5	-6	-7	-8
11:00	7.1	6.7	6.6	3.8	7.6	5.7
12:00	7.1	6.7	6.7	3.8	7.6	5.7
13:00	7.1	6.7	6.7	3.8	7.6	5.7
14:00	7.1	6.7	6.7	3.9	7.6	5.7
15:00	7.1	6.7	6.7	3.9	7.6	5.6

時刻	正門	西門	事務本館南側
11:00	19	7	208
12:00	19	7	207
13:00	20	7	206
14:00	20	7	205
15:00	20	7	205



参考: 2012年10月12日 1F 報道関係に公開

報道関係者は、「J ヴィレッジ」で装備
防護服を着て、手袋(3重)、足を覆う布(2重)、頭巾帽、
マスクを着用

J ヴィレッジの放射線量: $2 \mu\text{Sv/h}$

20 km 離れた 1F に出発

1F に近づくにつれて放射線量は高まり、 $6 \mu\text{Sv/h}$ に上ると一般マスクを全面マスクに変えて着用

1F 正門に到着 放射線量: $7.5 \mu\text{Sv/h}$



1F 到着前、全面マスクを装着する報道関係者

関東地方知事会議
関東 10 都県の知事
2012 年 5 月 22・23 日に続き
秋の定例会で福島県の現状を視察
復興を少しでも後押しできるよう
米の全袋検査場（郡山市）他 視察



1F 現場視察（3 知事）

茨城新聞 見出し
「安全な所のみ」
橋本知事、福島第 1 を視察



橋本茨城県知事



福島民報 見出し
原発の必要性強調 石原都知事
福島第一原発視察し

石原東京都知事



大沢群馬県知事

上毛新聞 見出し 電力「在り方検証を」 大沢知事が福島第1原発視察

【memo】

？ これまでの報道関係者他の視察時と「安全」の基準が異なるのは不可思議で、異様な視察